

地方公共団体名	岩手県陸前高田市
所属部局	企画部脱炭素推進室
現状・実施したい脱炭素施策	本市は、令和４年度にゼロカーボンシティ表明を行い、令和６年度に地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定及び環境省脱炭素先行地域への選定を受け、脱炭素施策を推進している。 住宅及び民間施設に対し、自己所有型に加えＰＰＡによる太陽光発電導入を検討しているが、小規模な案件も多く、事業展開の課題となっている状況である。また、公共施設においては、東日本大震災以降、ＰＰＡを含めた太陽光発電及び蓄電池の導入を進めているが、小規模施設を含めてさらなる導入検討を進める必要がある。
脱炭素施策の実施によって地域にもたらしたい脱炭素以外のメリット・地域裨益・ありたい未来（ビジョン）	● コスト削減、エネルギー代金削減 ● 地域の魅力の向上・地域課題解決 ○ 健康・福祉等への貢献 ● 防災・レジリエンス向上 ● 地域経済の活性化・循環型共生圏づくり ○ その他
上記内容の概要	東日本大震災の経験も踏まえ、災害時のレジリエンス強化を進めているほか、再エネ事業を通じた地域企業の仕事創出、既存の地域新電力との連携によるエネルギー地産地消を目指したい。また、市民及び市内事業者のエネルギー代金の負担低減を図りたい。
マッチングを望む分野	高 ←————— 優先度 —————→ 低 1 住宅・民間への太陽光発電普及 2 公共施設での太陽光発電 3 人材育成 その他 : _____ 4 計画策定・改定 5
マッチング企業と取り組みたい事業	住宅・民間施設・公共施設におけるＰＰＡ事業の実施、市民や市内事業者への太陽光発電設備の導入促進